

06設小82旧清水中河内小学校

令和6年度

静岡市建築物等定期点検業務

(建築設備)

No.82

清水区

旧清水中河内小学校

担当事務所 スギヤマ建築総合一級建築士事務所

定期点検報告書
(建築設備 (昇降機を除く。))

(第一面)

建築基準法第12条第4項の規定により、定期点検の結果を報告します。
この報告書に記載の事項は事実と相違ありません。

静岡市長 宛て

令和 7年 2月 28日

住所 静岡市葵区追手町2-12

受注者 名称 静岡設計監理協同組合

氏名 代表理事 高橋 辰弥

【1. 所有者】

【イ. 氏名のフリガナ】 シズokaシチョウ ナンバ 勉シ
【ロ. 氏名】 静岡市長 難波 喬司
【ハ. 郵便番号】 420-8602
【ニ. 住所】 静岡市葵区追手町5番1号
【ホ. 電話番号】 054-254-2111

【2. 管理者】

【イ. 氏名のフリガナ】 シズokaシキョウイクインカイ キョウイクシセツカ
【ロ. 氏名】 静岡市教育委員会 教育施設課
【ハ. 郵便番号】 424-8701
【ニ. 住所】 静岡市清水区旭町6番8号
【ホ. 電話番号】 054-354-2515

【3. 点検対象建築物】

【イ. 所在地】 静岡市清水区中河内2583番地の1
【ロ. 名称のフリガナ】 キョウシズナカゴウチショウガッコウ
【ハ. 名称】 (旧清水中河内小学校) 電話 054-395-2241
【ニ. 用途】 (小学校/校舎・体育館等) FAX 054-395-2242

【4. 点検による指摘の概要】

【イ. 指摘の内容】 ■ 要是正の指摘あり (□ 既存不適格) □ 指摘なし
【ロ. 指摘の概要】 換気設備 様式設-2 第三面に記載

【ハ. 改善予定の有無】 ■ 有 (令和 年 月に改善予定) ■ 未定 □ 無
【ニ. その他特記事項】

【1. 建築物の概要】

【イ. 階数】	地上	階	地下	0	階
【ロ. 建築面積】	m ²				
【ハ. 延べ床面積】	2,136.00 m ²				
棟別面積及び設備概要			設備概要は該当設備に■を入れる		
A 棟	(3 階建)	(用 途)	(延べ床面積)		
		(校舎)	(1,338.00 m ²)		
☒ 換気設備	☐ 排煙設備	☐ 非常用の照明装置	☒ 給水設備及び排水設備		
B 棟	(2 階建)	(用 途)	(延べ床面積)		
		(体育館)	(798.00 m ²)		
☐ 換気設備	☐ 排煙設備	☐ 非常用の照明装置	☒ 給水設備及び排水設備		

点検対象床面積の合計

2,136.00 m²

【2. 計画通知済証交付年月日等】

【イ. 計画通知済証交付年月日】	年	月	日	第	号
【ロ. 計画通知済証交付者】	☐ 建築主事	☐ 指定確認検査機関()			
【ハ. 検査済証交付年月日】	年	月	日	第	号
【ニ. 検査済証交付者】	☐ 建築主事	☐ 指定確認検査機関()			

【3. 点検日等】

【イ. 今回の点検】	令和	6 年	10 月	3 日実施	
【ロ. 前回の点検】	令和	6 年	2 月	29 日報告	☐ 未実施
【ハ. 前回の点検に関する書類の写し】	☒ 有 ☐ 無				

【4. 設備点検の点検者】

(代表となる点検者)

【イ. 資格等】	(1 級)	建築士	(大臣)	登録	第	112222 号
	建築設備検査員				第	号
【ロ. 氏名のフリガナ】	スギヤマアキオ					
【ハ. 氏名】	杉山昭雄					
【ニ. 勤務先】	スギヤマ建築総合一級建築士事務所					
	(一級)	建築士事務所	(静岡県)	知事登録	第	(6)5243 号
【ホ. 郵便番号】	422-8032					
【ヘ. 所在地】	静岡市駿河区有東2丁目15-26					
【ト. 電話番号】	054-284-3178					

(その他の点検者)

【イ. 資格等】	(級)	建築士	()	登録	第	号
	建築設備検査員				第	号
【ロ. 氏名のフリガナ】						
【ハ. 氏名】						
【ニ. 勤務先】						
	(級)	建築士事務所	()	知事登録	第	号
【ホ. 郵便番号】						
【ヘ. 所在地】						
【ト. 電話番号】						

A棟 校舎

【5. 換気設備の概要】

- 【イ. 無窓居室】 ☐ 自然換気設備 (系統 室) ☐ 機械換気設備 (系統 室)
☐ 中央管理方式の空気調和設備 (系統 室)
☐ その他 (系統 室) ☒ 無
- 【ロ. 火気使用室】 ☐ 自然換気設備 (系統 室) ☒ 機械換気設備 (4系統 3室)
☐ その他 (系統 室) ☐ 無
- 【ハ. 居室等】 ☐ 自然換気設備 (系統 室) ☐ 機械換気設備 (系統 室)
☐ 中央管理方式の空気調和設備 (系統 室)
☐ その他 (系統 室) ☒ 無
- 【ニ. 防火ダンパーの有無】 ☐ 有 ☒ 無

【6. 換気設備の点検の状況】

- 【イ. 指摘の内容】 ☒ 要是正の指摘あり (☐ 既存不適格) ☐ 指摘なし
- 【ロ. 指摘の概要】 様式設-2 第三面に記載
- 【ハ. 改善予定の有無】 ☒ 有 (令和 年 月に改善予定) ☒ 未定 ☐ 無

【7. 換気設備の不具合の発生状況】

- 【イ. 不具合】 ☐ 有 ☒ 無
- 【ロ. 不具合記録】 ☐ 有 ☒ 無
- 【ハ. 改善の状況】 ☐ 実施済 ☐ 改善予定 (令和 年 月に改善予定) ☐ 未定
☐ 予定なし

【8. 排煙設備の概要】

- 【イ. 避難安全検証法等の適用】
☐ 区画避難安全検証法 (階) ☐ 階避難安全検証法 (階)
☐ 全館避難安全検証法 ☐ その他 ()
- 【ロ. 特別避難階段の階段室又は付室】
☐ 吸引式 (区画) ☐ 給気式 (区画) ☐ 加圧式 (区画) ☐ 無
- 【ハ. 非常用エレベーターの昇降路又は乗降ロビー】
☐ 吸引式 (区画) ☐ 給気式 (区画) ☐ 加圧式 (区画) ☐ 無
- 【ニ. 非常用エレベーターの昇降ロビーの用に供する付室】
☐ 吸引式 (区画) ☐ 給気式 (区画) ☐ 加圧式 (区画) ☐ 無
- 【ホ. 居室等】 ☐ 吸引式 (区画) ☐ 給気式 (区画) ☐ 無
- 【ヘ. 予備電源】 ☐ 蓄電池 ☐ 自家用発電装置 ☐ 直結エンジン ☐ その他 ()

【9. 排煙設備の点検の状況】

- 【イ. 指摘の内容】 ☐ 要是正の指摘あり (☐ 既存不適格) ☐ 指摘なし
- 【ロ. 指摘の概要】
- 【ハ. 改善予定の有無】 ☐ 有 (令和 年 月に改善予定) ☐ 未定 ☐ 無

【10. 排煙設備の不具合の発生状況】

- 【イ. 不具合】 ☐ 有 ☐ 無
- 【ロ. 不具合記録】 ☐ 有 ☐ 無
- 【ハ. 改善の状況】 ☐ 実施済 ☐ 改善予定 (令和 年 月に改善予定) ☐ 未定
☐ 予定なし

A棟 校舎

【11. 非常用の照明装置の概要】

- 【イ. 照明器具】 ☐ 白熱灯(灯) ☐ 蛍光灯(灯)
☐ LEDランプ(灯) ☐ その他(灯)
 【ロ. 予備電源】 ☐ 蓄電池 (内蔵形) (居室 灯、廊下 灯、階段 灯)
☐ 蓄電池 (別置形) (居室 灯、廊下 灯、階段 灯)
☐ 自家発電装置 (居室 灯、廊下 灯、階段 灯)
☐ 蓄電池(別置形)・自家発電装置併用
 (居室 灯、廊下 灯、階段 灯) ☐ その他()

【12. 非常用の照明装置の点検の状況】

- 【イ. 指摘の内容】 ☐ 要是正の指摘あり (☐ 既存不適格) ☐ 指摘なし
 【ロ. 指摘の概要】

- 【ハ. 改善予定の有無】 ☐ 有 (令和 年 月に改善予定) ☐ 未定 ☐ 無

【13. 非常用の照明装置の不具合の発生状況】

- 【イ. 不具合】 ☐ 有 ☐ 無
 【ロ. 不具合記録】 ☐ 有 ☐ 無
 【ハ. 改善の状況】 ☐ 実施済 ☐ 改善予定 (令和 年 月に改善予定) ☐ 未定
☐ 予定なし

【14. 給水設備及び排水設備の概要】

- 【イ. 飲料水の配管設備】 ☒ 給水タンク (1基 9.2m³) ☒ 貯水タンク (1基 63m³)
☐ その他 ()
 【ロ. 排水設備】 ☒ 排水槽 (☐ 汚水槽 ☐ 雑排水槽 ☒ 合併槽 ☐ 雨水槽・湧水槽)
☐ 排水再利用配管設備 ☐ その他 ()
 【ハ. 圧力タンクの有無】 ☐ 有 ☒ 無
 【ニ. 給湯方式】 ☒ 局所式 ☐ 中央式
 【ホ. 湯沸器】 ☒ 開放式燃焼器 ☐ 半密閉式燃焼器 ☐ 密閉式燃焼器
☒ その他 (電気給湯器)

【15. 給水設備及び排水設備の点検の状況】

- 【イ. 指摘の内容】 ☐ 要是正の指摘あり (☐ 既存不適格) ☒ 指摘なし
 【ロ. 指摘の概要】

- 【ハ. 改善予定の有無】 ☐ 有 (令和 年 月に改善予定) ☐ 未定 ☐ 無

【16. 給水設備及び排水設備の不具合の発生状況】

- 【イ. 不具合】 ☒ 有 ☐ 無 様式設-2 第三面に記載
 【ロ. 不具合記録】 ☒ 有 ☐ 無
 【ハ. 改善の状況】 ☐ 実施済 ☒ 改善予定 (令和 年 月に改善予定) ☒ 未定
☐ 予定なし

【17. 備考】

※ 閉鎖学校

現地にて確認できた、実施点検日のみ記載
 貯水槽点検実施 令和6年8月13日

B棟 体育館

【5. 換気設備の概要】

- 【イ. 無窓居室】 ☐ 自然換気設備 (系統 室) ☐ 機械換気設備 (系統 室)
☐ 中央管理方式の空気調和設備 (系統 室)
☐ その他 (系統 室) ☐ 無
- 【ロ. 火気使用室】 ☐ 自然換気設備 (系統 室) ☐ 機械換気設備 (系統 室)
☐ その他 (系統 室) ☐ 無
- 【ハ. 居室等】 ☐ 自然換気設備 (系統 室) ☐ 機械換気設備 (系統 室)
☐ 中央管理方式の空気調和設備 (系統 室)
☐ その他 (系統 室) ☐ 無
- 【ニ. 防火ダンパーの有無】 ☐ 有 ☐ 無

【6. 換気設備の点検の状況】

- 【イ. 指摘の内容】 ☐ 要是正の指摘あり (☐ 既存不適格) ☐ 指摘なし
- 【ロ. 指摘の概要】
- 【ハ. 改善予定の有無】 ☐ 有 (令和 年 月に改善予定) ☐ 未定 ☐ 無

【7. 換気設備の不具合の発生状況】

- 【イ. 不具合】 ☐ 有 ☐ 無
- 【ロ. 不具合記録】 ☐ 有 ☐ 無
- 【ハ. 改善の状況】 ☐ 実施済 ☐ 改善予定 (令和 年 月に改善予定) ☐ 未定
☐ 予定なし

【8. 排煙設備の概要】

- 【イ. 避難安全検証法等の適用】
☐ 区画避難安全検証法 (階) ☐ 階避難安全検証法 (階)
☐ 全館避難安全検証法 ☐ その他 ()
- 【ロ. 特別避難階段の階段室又は付室】
☐ 吸引式 (区画) ☐ 給気式 (区画) ☐ 加圧式 (区画) ☐ 無
- 【ハ. 非常用エレベーターの昇降路又は乗降ロビー】
☐ 吸引式 (区画) ☐ 給気式 (区画) ☐ 加圧式 (区画) ☐ 無
- 【ニ. 非常用エレベーターの昇降ロビーの用に供する付室】
☐ 吸引式 (区画) ☐ 給気式 (区画) ☐ 加圧式 (区画) ☐ 無
- 【ホ. 居室等】 ☐ 吸引式 (区画) ☐ 給気式 (区画) ☐ 無
- 【ヘ. 予備電源】 ☐ 蓄電池 ☐ 自家用発電装置 ☐ 直結エンジン ☐ その他 ()

【9. 排煙設備の点検の状況】

- 【イ. 指摘の内容】 ☐ 要是正の指摘あり (☐ 既存不適格) ☐ 指摘なし
- 【ロ. 指摘の概要】
- 【ハ. 改善予定の有無】 ☐ 有 (令和 年 月に改善予定) ☐ 未定 ☐ 無

【10. 排煙設備の不具合の発生状況】

- 【イ. 不具合】 ☐ 有 ☐ 無
- 【ロ. 不具合記録】 ☐ 有 ☐ 無
- 【ハ. 改善の状況】 ☐ 実施済 ☐ 改善予定 (令和 年 月に改善予定) ☐ 未定
☐ 予定なし

B棟 体育館

【11. 非常用の照明装置の概要】

- 【イ. 照明器具】 ☐ 白熱灯(灯) ☐ 蛍光灯(灯)
☐ LEDランプ(灯) ☐ その他(灯)
 【ロ. 予備電源】 ☐ 蓄電池 (内蔵形) (居室 灯、廊下 灯、階段 灯)
☐ 蓄電池 (別置形) (居室 灯、廊下 灯、階段 灯)
☐ 自家発電装置 (居室 灯、廊下 灯、階段 灯)
☐ 蓄電池(別置形)・自家発電装置併用
 (居室 灯、廊下 灯、階段 灯) ☐ その他()

【12. 非常用の照明装置の点検の状況】

- 【イ. 指摘の内容】 ☐ 要是正の指摘あり (☐ 既存不適格) ☐ 指摘なし
 【ロ. 指摘の概要】

- 【ハ. 改善予定の有無】 ☐ 有 (令和 年 月に改善予定) ☐ 未定 ☐ 無

【13. 非常用の照明装置の不具合の発生状況】

- 【イ. 不具合】 ☐ 有 ☐ 無
 【ロ. 不具合記録】 ☐ 有 ☐ 無
 【ハ. 改善の状況】 ☐ 実施済 ☐ 改善予定 (令和 年 月に改善予定) ☐ 未定
☐ 予定なし

【14. 給水設備及び排水設備の概要】

- 【イ. 飲料水の配管設備】 ☐ 給水タンク (基 m^3) ☐ 貯水タンク (基 m^3)
☒ その他 (直圧)
 【ロ. 排水設備】 ☐ 排水槽 (☐ 汚水槽 ☐ 雑排水槽 ☒ 合併槽 ☐ 雨水槽・湧水槽)
☐ 排水再利用配管設備 ☐ その他 ()
 【ハ. 圧力タンクの有無】 ☐ 有 ☒ 無
 【ニ. 給湯方式】 ☐ 局所式 ☐ 中央式
 【ホ. 湯沸器】 ☐ 開放式燃焼器 ☐ 半密閉式燃焼器 ☐ 密閉式燃焼器
☐ その他 ()

【15. 給水設備及び排水設備の点検の状況】

- 【イ. 指摘の内容】 ☐ 要是正の指摘あり (☐ 既存不適格) ☒ 指摘なし
 【ロ. 指摘の概要】

- 【ハ. 改善予定の有無】 ☐ 有 (令和 年 月に改善予定) ☐ 未定 ☐ 無

【16. 給水設備及び排水設備の不具合の発生状況】

- 【イ. 不具合】 ☐ 有 ☒ 無
 【ロ. 不具合記録】 ☐ 有 ☒ 無
 【ハ. 改善の状況】 ☐ 実施済 ☐ 改善予定 (令和 年 月に改善予定) ☐ 未定
☐ 予定なし

【17. 備考】

様式-3に於ける要是正箇所

項目番号 ①換気設備 ②排煙設備 ③非常用の照明装置 ④給水設備及び排水設備

棟	番号	点検項目	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等	改善年月
A	①	換気扇による換気の状態・換気量	1階 職員室の換気量不足(H23)	要調査改善	未定
A	①	排気口、排気筒、排気フード及び煙突の設置の状態	1階保健室 換気扇不作動・換気量不足(R06)	要調査改善	未定

建築設備に係る不具合の状況

項目番号 ①換気設備 ②排煙設備 ③非常用の照明装置 ④給水設備及び排水設備

棟	番号	不具合等の概要	考えられる原因	改善(予定)年月	改善措置の概要等
A	④	給水ポンプ、架台に錆(H23)	経年劣化	未定	要調査改善
A	④	配管ラッキングの錆劣化(H28)、外れなど(H23)	経年劣化	未定	要調査改善
A	④	給水タンク架台に一部錆発生(H28)	経年劣化	未定	要調査改善

建築及び設備点検に於ける保全の状況

項目番号 ①換気設備 ②排煙設備 ③非常用の照明装置 ④給水設備及び排水設備

棟	番号	不具合等の概要	考えられる原因	改善(予定)年月	改善措置の概要等
		指摘事項無し			

点検結果表(換気設備)

施設名

旧清水中河内小学校

A 棟

☐ 該当設備無し

当該点検に関与した 検査者		氏 名	点検者番号
	代表となる点検者	杉山 昭雄	1
	その他の点検者		

番号	点 検 項 目 等			点検結果				担当 点検者 番号
				指摘 なし	要是正	既 存		
						不 適 格		
1	法第28条第2項又は第3項に基づき換気設備が設けられた居室（換気設備を設けるべき調理室等を除く。）							
(1)	機械換気設備	機械換気設備(中央管理方式の空気調和設備を含む。)の外観	給気機の外気取り入れ口並びに直接外気に開放された給気口及び排気口への雨水等の防止措置の状況					
(2)			給気機の外気取り入れ口及び排気機の排気口の取付けの状況					
(3)			各居室の給気口及び排気口の設置位置					
(4)			各居室の給気口及び排気口の取付けの状況					
(5)			風道の取付けの状況					
(6)			風道の材質					
(7)			給気機又は排気機の設置の状況					
(8)			換気扇による換気の状況					
(9)		機械換気設備(中央管理方式の空気調和設備を含む。)の性能	各居室の換気量					
(10)			中央管理室における制御及び作動状態の監視の状況					
(11)	中央管理方式の空気調和設備	空気調和設備の主要機器及び配管の外観	空気調和設備の設置の状況					
(12)			空気調和設備及び配管の劣化及び損傷の状況					
(13)			空気調和設備の運転の状況					
(14)			空気ろ過器の点検口					
(15)			冷却塔と建築物の他の部分との離隔距離					
(16)		空気調和設備の性能	各居室の温度					
(17)			各居室の相対湿度					
(18)			各居室の浮遊粉じん量					
(19)			各居室の一酸化炭素含有率					
(20)			各居室の二酸化炭素含有率					
(21)			各居室の気流					
2	換気設備を設けるべき調理室等							
(1)	自然換気設備及び機械換気設備	排気筒、排気フード及び煙突の材質		○			1	
(2)		排気筒、排気フード及び煙突の取付けの状況		○			1	
(3)		給気口、給気筒、排気口、排気筒、排気フード及び煙突の大きさ		○			1	
(4)		給気口、排気口及び排気フードの位置		○			1	
(5)		給気口、給気筒、排気口、排気筒、排気フード及び煙突の設置の状況			●		1	
(6)		排気筒及び煙突の断熱の状況						
(7)		排気筒及び煙突と可燃物、電線等との離隔距離						
(8)		煙突等への防火ダンパー、風道等の設置の状況						
(9)	自然換気設備	煙突の先端の立ち上がりの状況(密閉型燃焼器具の煙突を除く。)						
(10)	機械換気設備	煙突に連結した排気筒及び半密閉式瞬間湯沸器等の設置の状況						
(11)		換気扇による換気の状況			●		1	
(12)		給気機又は排気機の設置の状況		○			1	
(13)		機械換気設備の換気量			●		1	
3	法第28条第2項又は第3項に基づき換気設備が設けられた居室等							
(1)	防火ダンパー等(外壁の開閉部で延焼のおそれのある部分に設けるものを除く。)	防火ダンパーの設置の状況						
(2)		防火ダンパーの取付けの状況						
(3)		防火ダンパーの作動の状況						
(4)		防火ダンパーの劣化及び損傷の状況						
(5)		防火ダンパーの点検口の有無及び大きさ並びに検査口の有無						
(6)		防火ダンパーの温度ヒューズ						
(7)		壁及び床の防火区画貫通措置部の措置の状況						
(8)		連動型防火ダンパーの煙感知器、熱煙複合式感知器及び熱感知器の位置						
(9)		連動型防火ダンパーの煙感知器、熱煙複合式感知器及び熱感知器との連動の状況						
4	上記以外の点検項目等							

特記事項				R06改訂
番号	点検項目等	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等	改善（予定）年月
2 (11) (13)	換気扇による換気状況・換気量	1階 職員室の換気量不足 (H23)	要調査改善	未定
2 (5)	排気口、排気筒、排気フード及び煙突の設置状況	1階保健室 換気扇不動作・換気量不足 (R06)	要調査改善	未定

: 3年以内に1回点検を行う項目

（注意）

- ① この書類は、建築物ごとに作成してください。
- ② 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。
- ③ 「当該検査に関与した点検者」欄は、建築基準法施行規則別記第36の6様式第二面4欄に記入した点検者について記入し、「点検者番号」欄に点検者を特定できる番号、記号等を記入してください。当該建築設備の点検を行った点検者が1人の場合は、その他の点検者欄は削除して構いません。
- ④ 点検対象建築物に換気設備がない場合は、この様式は省略して構いません。
- ⑤ 該当しない点検項目等がある場合は、当該項目の「番号」欄から「担当点検者番号」欄までを取消線で抹消してください。
- ⑥ 「点検結果」欄は、別表第一（ろ）欄に掲げる各点検事項ごとに記入してください。
- ⑦ 「点検結果」欄のうち「要是正」欄は、別表第一（ろ）欄に掲げる点検事項について同表（に）欄に掲げる判定基準に該当する場合に○印を記入してください。
- ⑧ 「点検結果」欄のうち「指摘なし」欄は、⑦に該当しない場合に○印を記入してください。
- ⑨ 「既存不適格」欄は、「要是正」欄に○印を記入した場合で、建築基準法第3条第2項の規定の適用を受けているものであることが確認されたときは、○印を記入してください。
- ⑩ 「担当点検者番号」欄は、「点検に関与した点検者」欄で記入した番号、記号等を記入してください。ただし、当該建築設備の点検を行った点検者が1人の場合は、記入しなくても構いません。
- ⑪ 1 (9)「各居室の換気量」については、法第28条第2項又は第3項に基づき換気設備が設けられた居室（換気設備を設けるべき調理室等を除く。）の換気状況評価表（別表1）を添付してください。
- ⑫ 2 (13)「機械換気設備の換気量」については、換気設備を設けるべき調理室等の換気風量測定表（別表2）を添付してください。
- ⑬ 4「上記以外の点検項目等」は、第2ただし書の規定により特定行政庁が点検項目等を追加したとき又は第2第2項の規定により点検の方法を記載した図書があるときに、特定行政庁が追加した点検項目等又は第2第2項に規定する図書に記載されている点検項目等を追加し、⑥から⑨に準じて点検結果等を記入してください。なお、これらの項目等がない場合は、4は削除して構いません。
- ⑭ 「特記事項」は、点検の結果、要是正の指摘があった場合のほか、指摘がない場合にあっても特記すべき事項がある場合に、該当する点検項目等の番号、点検項目等を記入し、「指摘の具体的内容等」欄に指摘又は特記すべき事項の具体的内容を記入するとともに、改善済みの場合及び改善策が明らかになっている場合は「改善策の具体的内容等」欄にその内容を記入し、改善した場合は「改善（予定）年月」欄に当該年月を記入し、改善予定年月が明らかになっている場合は「改善（予定）年月」欄に当該年月を（ ）書きで記入してください。
- ⑮ 要是正とされた点検項目等（既存不適格の場合を除く。）については、要是正とされた部分を撮影した写真を様式設-5に従い添付してください。

* 別表第1とは、平成20年3月10日国土交通省告示第285号（最終改正 令和2年4月1日国土交通省告示第508号）の別表第1をいう。

点検結果表(給水設備及び排水設備)

施設名 旧清水中河内小学校

A 棟

☐ 該当設備無し

当該点検に関与した 検査者		氏 名	点検者番号
	代表となる点検者	杉山 昭雄	1
	その他の点検者		

番号	検 査 項 目 等		点検結果			担当 点検者 番号	
			指摘 なし	要是正			
		既 存 不適格					
1	飲料用の配管設備及び排水設備						
(1)	飲料用配管及 び排水配管(隠 蔽部分及び埋 設部分を除 く。)	配管の取付けの状況	○			1	
(2)		配管の腐食及び漏水の状況	○			1	
(3)		配管が貫通する箇所の損傷防止措置の状況	○			1	
(4)		継手類の取付けの状況	○			1	
(5)		保温措置の状況	○			1	
(6)		防火区画等の貫通措置の状況	○			1	
(7)		配管の支持金物	○			1	
(8)		飲料水系統配管の汚染防止措置の状況					
(9)		止水弁の設置の状況					
(10)		ウォーターハンマーの防止措置の状況					
(11)		給湯管及び膨張管の設置の状況					
2	飲料水の配管設備						
(1)	飲料用の給水 タンク及び貯 水タンク(以 下「給水タン ク等」とい う。)並びに給 水ポンプ	給水タンク等の設置の状況	○			1	
(2)		給水タンク等の通気管、水抜き管、オーバーフロー管等の設置の状況	○			1	
(3)		給水タンク等の腐食及び漏水の状況	○			1	
(4)		給水用圧力タンクの安全装置の状況					
(5)		給水ポンプの運転の状況	○			1	
(6)		給水タンク及ポンプ等の取付けの状況	○			1	
(7)		給水タンク等の内部の状況	○			1	
(8)	給湯設備(循 環ポンプを含 む。)	給湯設備(ガス湯沸器を除く。)の取付けの状況	○			1	
(9)		ガス湯沸器の取付けの状況	○			1	
(10)		給湯設備の腐食及び漏水の状況	○			1	
3	排水設備						
(1)	排水槽	排水槽のマンホールの大きさ	○			1	
(2)		排水槽の通気の状況	○			1	
(3)		排水漏れの状況	○			1	
(4)		排水ポンプの設置の状況					
(5)		排水ポンプの運転の状況					
(6)		地下街の非常用の排水設備の処理能力及び予備電源の状況					
(7)	排水再利用配 管設備(中水 道を含む。)	雑用水の用途					
(8)		雑用水給水栓の表示の状況					
(9)		配管の標識等					
(10)		雑用水タンク、ポンプ等の設置の状況					
(11)		消毒装置					
(12)	その 他	衛生器具	衛生器具の取付けの状況	○		1	
(13)		排水トラッ プ	排水トラップの取付けの状況	○			1
(14)		阻集器	阻集器の構造、機能及び設置の状況				
(15)		排水管	公共下水道等への接続の状況				
(16)			雨水排水立て管の接続の状況	○			1
(17)			排水の状況	○			1
(18)			掃除口の取付けの状況	○			1
(19)			雨水系統との接続の状況	○			1
(20)			間接排水の状況				
(21)			通気管	通気開口部の状況	○		
(22)			通気管の状況	○			1
4	上記以外の点検項目等						

特記事項				R06改訂
番号	点検項目等	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等	改善（予定）年月
		指摘事項無し		

- ① この書類は、建築物ごとに作成してください。
 - ② 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。
 - ③ 「当該点検に関与した点検者」欄は、「様式設-1」定期点検報告書（建築設備（昇降機及び遊戯施設を除く。））第二面4欄に記入した点検者について記入し、「点検者番号」欄に点検者を特定できる番号、記号等を記入してください。当該建築設備の点検を行った点検者が1人の場合は、その他の点検者欄は削除して構いません。
 - ④ 点検対象建築物に給水設備及び排水設備がない場合は、この様式は省略して構いません。
 - ⑤ 該当しない点検項目等がある場合は、当該項目の「番号」欄から「担当点検者番号」欄までを取消線で抹消してください。
 - ⑥ 「点検結果」欄は、別表第四（ろ）欄に掲げる各点検事項ごとに記入してください。
 - ⑦ 「点検結果」欄のうち「要是正」欄は、別表第四（ろ）欄に掲げる点検事項について同表（に）欄に掲げる判定基準に該当する場合に○印を記入してください。
 - ⑧ 「点検結果」欄のうち「指摘なし」欄は、⑥に該当しない場合に○印を記入してください。
 - ⑨ 「既存不適格」欄は、「要是正」欄に○印を記入した場合で、建築基準法第3条第2項の規定の適用を受けているものであることが確認されたときは、○印を記入してください。
 - ⑩ 「担当点検者番号」欄は、「点検に関与した点検者」欄で記入した番号、記号等を記入してください。ただし、当該建築設備の点検を行った点検者が1人の場合は、記入しなくても構いません。
 - ⑪ 4「上記以外の点検項目等」は、第2ただし書の規定により特定行政庁が点検項目等を追加したとき又は第2第2項の規定により点検の方法を記載した図書があるときに、特定行政庁が追加した点検項目等又は第2第2項に規定する図書に記載されている点検項目等を追加し、⑥から⑨に準じて点検結果等を記入してください。なお、これらの項目等がない場合は、4は削除して構いません。
 - ⑫ 「特記事項」は、点検の結果、要是正の指摘があった場合のほか、指摘がない場合にあっても特記すべき事項がある場合に、該当する点検項目等の番号、点検項目等を記入し、「指摘の具体的内容等」欄に指摘又は特記すべき事項の具体的内容を記入するとともに、改善済みの場合及び改善策が明らかになっている場合は「改善策の具体的内容等」欄にその内容を記入し、改善した場合は「改善（予定）年月」欄に当該年月を記入し、改善予定年月が明らかになっている場合は「改善（予定）年月」欄に当該年月を（ ）書きで記入してください。
 - ⑬ 要是正とされた点検項目等（既存不適格の場合を除く。）については、要是正とされた部分を撮影した写真を様式設-5に従い添付してください。
- * 別表第4とは、平成20年3月10日国土交通省告示第285号（最終改正 令和2年4月1日国土交通省告示第508号）の別表第4をいう。

点検結果表(給水設備及び排水設備)

施設名 旧清水中河内小学校

B 棟

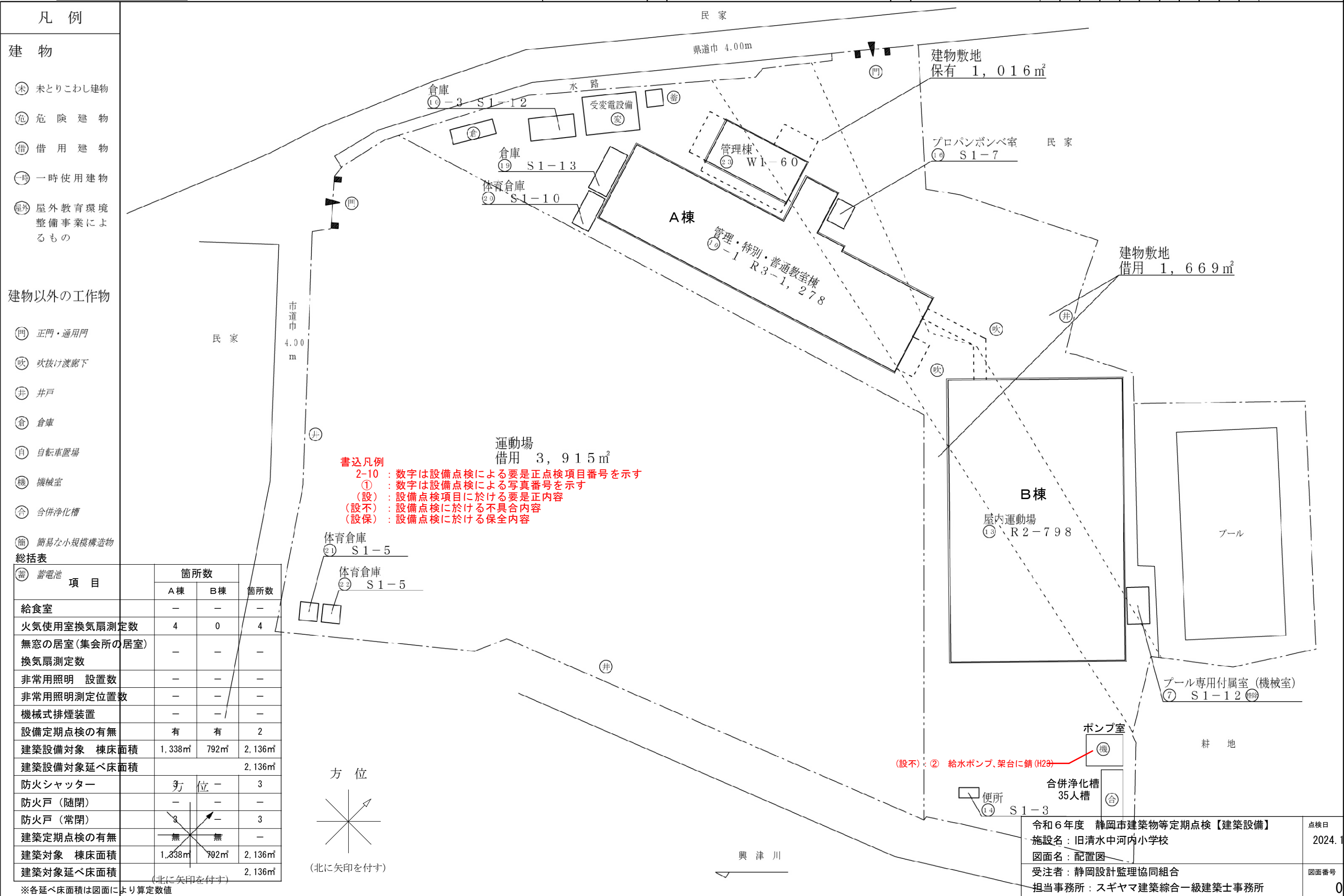
☐ 該当設備無し

当該点検に関与した 検査者		氏 名	点検者番号
		代表となる点検者 杉山 昭雄	1
	その他の点検者		

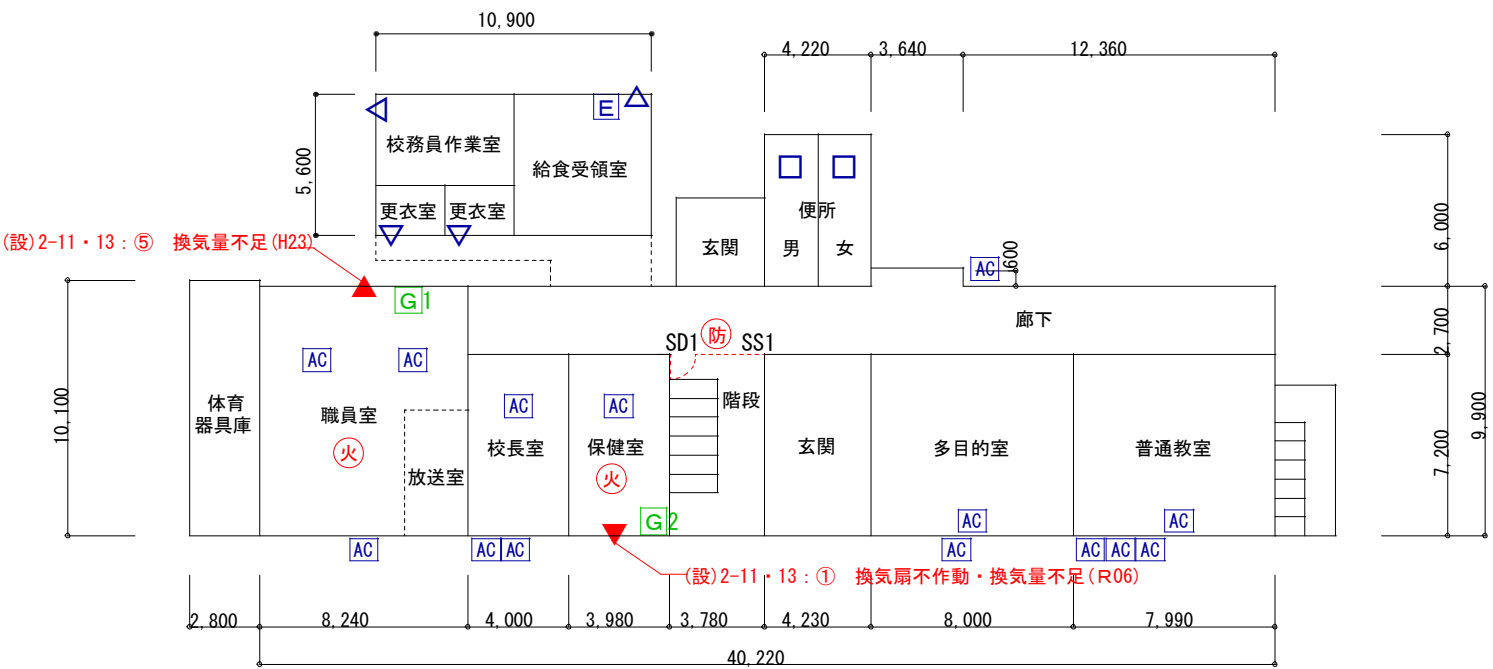
番号	検 査 項 目 等		点検結果			担当 点検者 番号	
			指摘 なし	要是正			
				既 存 不適格			
1	飲料用の配管設備及び排水設備						
(1)	飲料用配管及び排水配管(隠蔽部分及び埋設部分を除く。)	配管の取付けの状況	○			1	
(2)		配管の腐食及び漏水の状況	○			1	
(3)		配管が貫通する箇所の損傷防止措置の状況					
(4)		継手類の取付けの状況					
(5)		保温措置の状況					
(6)		防火区画等の貫通措置の状況					
(7)		配管の支持金物	○			1	
(8)		飲料水系統配管の汚染防止措置の状況					
(9)		止水弁の設置の状況					
(10)		ウォーターハンマーの防止措置の状況					
(11)		給湯管及び膨張管の設置の状況					
2	飲料水の配管設備						
(1)	飲料用の給水タンク及び貯水タンク(以下「給水タンク等」という。)並びに給水ポンプ	給水タンク等の設置の状況					
(2)		給水タンク等の通気管、水抜き管、オーバーフロー管等の設置の状況					
(3)		給水タンク等の腐食及び漏水の状況					
(4)		給水用圧力タンクの安全装置の状況					
(5)		給水ポンプの運転の状況					
(6)		給水タンク及ポンプ等の取付けの状況					
(7)		給水タンク等の内部の状況					
(8)	給湯設備(循環ポンプを含む。)	給湯設備(ガス湯沸器を除く。)の取付けの状況					
(9)		ガス湯沸器の取付けの状況					
(10)		給湯設備の腐食及び漏水の状況					
3	排水設備						
(1)	排水槽	排水槽のマンホールの大きさ	○			1	
(2)		排水槽の通気の状況	○			1	
(3)		排水漏れの状況	○			1	
(4)		排水ポンプの設置の状況					
(5)		排水ポンプの運転の状況					
(6)		地下街の非常用の排水設備の処理能力及び予備電源の状況					
(7)	排水再利用配管設備(中水道を含む。)	雑用水の用途					
(8)		雑用水給水栓の表示の状況					
(9)		配管の標識等					
(10)		雑用水タンク、ポンプ等の設置の状況					
(11)		消毒装置					
(12)	その他	衛生器具	○			1	
(13)		排水トラップ	○			1	
(14)		阻集器					
(15)		排水管	公共下水道等への接続の状況				
(16)			雨水排水立て管の接続の状況	○			1
(17)			排水の状況	○			1
(18)			掃除口の取付けの状況	○			1
(19)			雨水系統との接続の状況	○			1
(20)		間接排水の状況					
(21)		通気管	通気開口部の状況	○			1
(22)			通気管の状況	○			1
4	上記以外の点検項目等						

特記事項				R06改訂
番号	点検項目等	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等	改善（予定）年月
		指摘事項無し		

- ① この書類は、建築物ごとに作成してください。
 - ② 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。
 - ③ 「当該点検に関与した点検者」欄は、「様式設-1」定期点検報告書（建築設備（昇降機及び遊戯施設を除く。））第二面4欄に記入した点検者について記入し、「点検者番号」欄に点検者を特定できる番号、記号等を記入してください。当該建築設備の点検を行った点検者が1人の場合は、その他の点検者欄は削除して構いません。
 - ④ 点検対象建築物に給水設備及び排水設備がない場合は、この様式は省略して構いません。
 - ⑤ 該当しない点検項目等がある場合は、当該項目の「番号」欄から「担当点検者番号」欄までを取消線で抹消してください。
 - ⑥ 「点検結果」欄は、別表第四（ろ）欄に掲げる各点検事項ごとに記入してください。
 - ⑦ 「点検結果」欄のうち「要是正」欄は、別表第四（ろ）欄に掲げる点検事項について同表（に）欄に掲げる判定基準に該当する場合に○印を記入してください。
 - ⑧ 「点検結果」欄のうち「指摘なし」欄は、⑥に該当しない場合に○印を記入してください。
 - ⑨ 「既存不適格」欄は、「要是正」欄に○印を記入した場合で、建築基準法第3条第2項の規定の適用を受けているものであることが確認されたときは、○印を記入してください。
 - ⑩ 「担当点検者番号」欄は、「点検に関与した点検者」欄で記入した番号、記号等を記入してください。ただし、当該建築設備の点検を行った点検者が1人の場合は、記入しなくても構いません。
 - ⑪ 4「上記以外の点検項目等」は、第2ただし書の規定により特定行政庁が点検項目等を追加したとき又は第2第2項の規定により点検の方法を記載した図書があるときに、特定行政庁が追加した点検項目等又は第2第2項に規定する図書に記載されている点検項目等を追加し、⑥から⑨に準じて点検結果等を記入してください。なお、これらの項目等がない場合は、4は削除して構いません。
 - ⑫ 「特記事項」は、点検の結果、要是正の指摘があった場合のほか、指摘がない場合にあっても特記すべき事項がある場合に、該当する点検項目等の番号、点検項目等を記入し、「指摘の具体的内容等」欄に指摘又は特記すべき事項の具体的内容を記入するとともに、改善済みの場合及び改善策が明らかになっている場合は「改善策の具体的内容等」欄にその内容を記入し、改善した場合は「改善（予定）年月」欄に当該年月を記入し、改善予定年月が明らかになっている場合は「改善（予定）年月」欄に当該年月を（ ）書きで記入してください。
 - ⑬ 要是正とされた点検項目等（既存不適格の場合を除く。）については、要是正とされた部分を撮影した写真を様式設-5に従い添付してください。
- 別表第4とは、平成20年3月10日国土交通省告示第285号(最終改正 令和2年4月1日国土交通省告示第508号)の別表第4をいう。

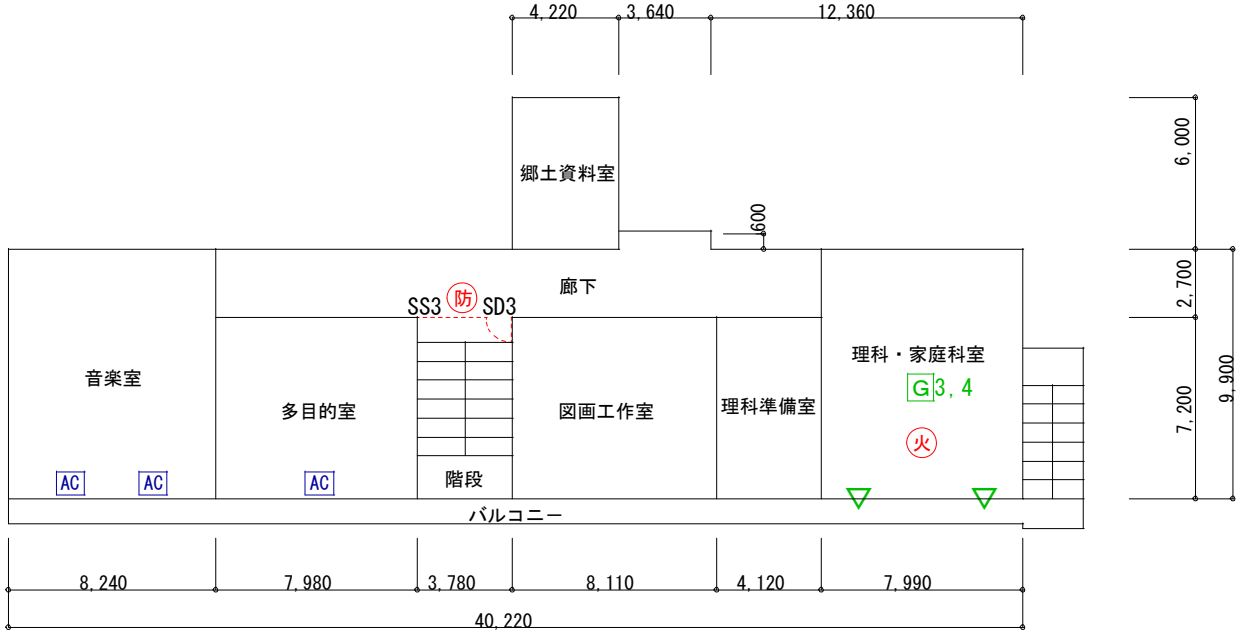


旧清水中河内小学校 A棟 平面図 S=1/300

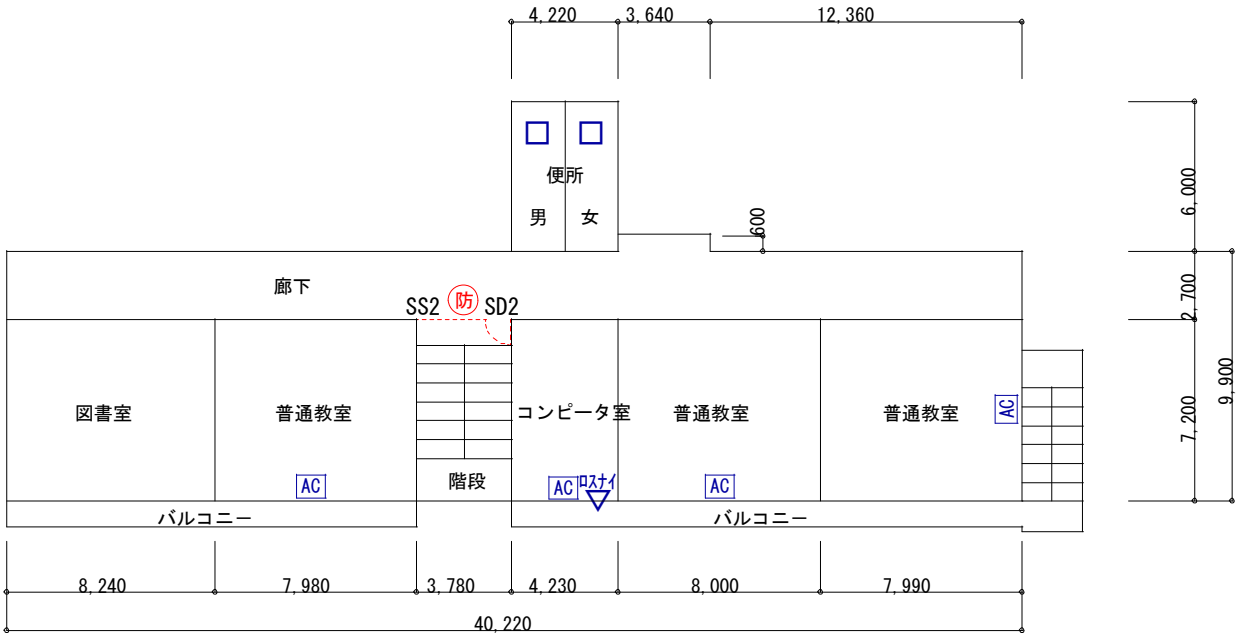


1階

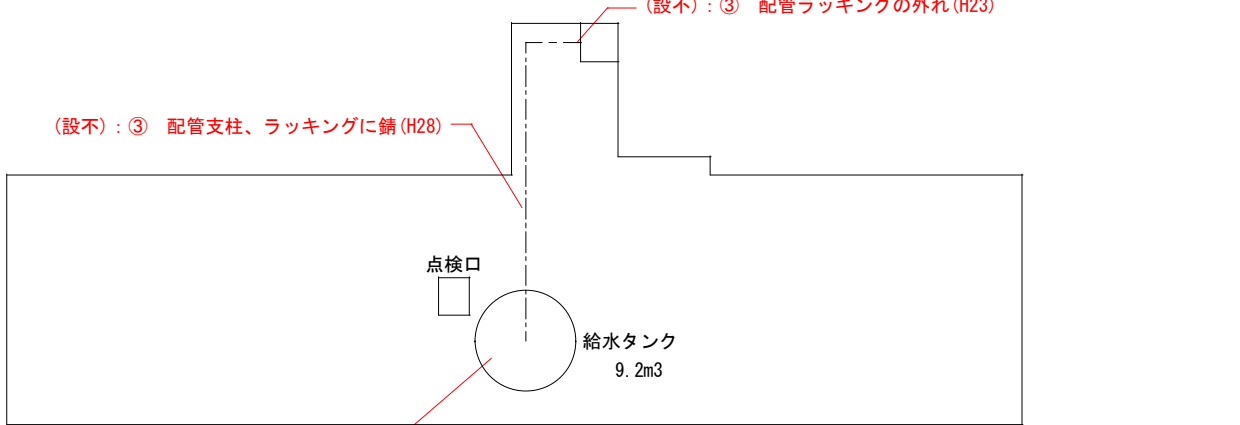
- G 1 給湯器5号 1台
- G 2 給湯器5号 1台
- G 3 2口コンロ 4台
- G 4 ブンゼンバーナー 4台



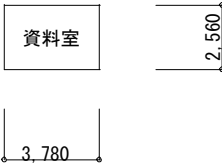
3階



2階



R階



中3階

凡例

	ガス器具 (コンロ、給湯器、ストーブ等)
	排気フードⅡ型 (ファン式)
	排気フードⅠ型 (天井扇含む)
	排気フードなし (壁付換気扇)
	排気煙突型
	風量不足 換気扇類
	測定対象外 換気扇類
	誘導灯
	電気コンロ
	電気給湯器
	非常用照明 (白熱灯、その他)
	非常用照明 (蛍光灯)
	非常用照明 (LED)
	非常用照明 不点灯 (要点検)
	非常用照明 弱点灯 (要点検)
	非常用照明測定位置
	排煙口測定位置
	空調機 (屋内・屋外)
	防火シャッター (防火扉)
	延焼のおそれのある範囲
	火気使用室
	無窓の居室

書込凡例

- 2-10 : 数字は設備点検による要是正点検項目番号を示す
- ① : 数字は設備点検による写真番号を示す
- (設) : 設備点検項目に於ける要是正内容
- (設不) : 設備点検に於ける不具合内容
- (設保) : 設備点検に於ける保全内容

令和6年度 静岡市建築物等定期点検【建築設備】

施設名：旧清水中河内小学校

図面名：A棟 1～R階 平面図

受注者：静岡設計監理協同組合

担当事務所：スギヤマ建築総合一級建築士事務所

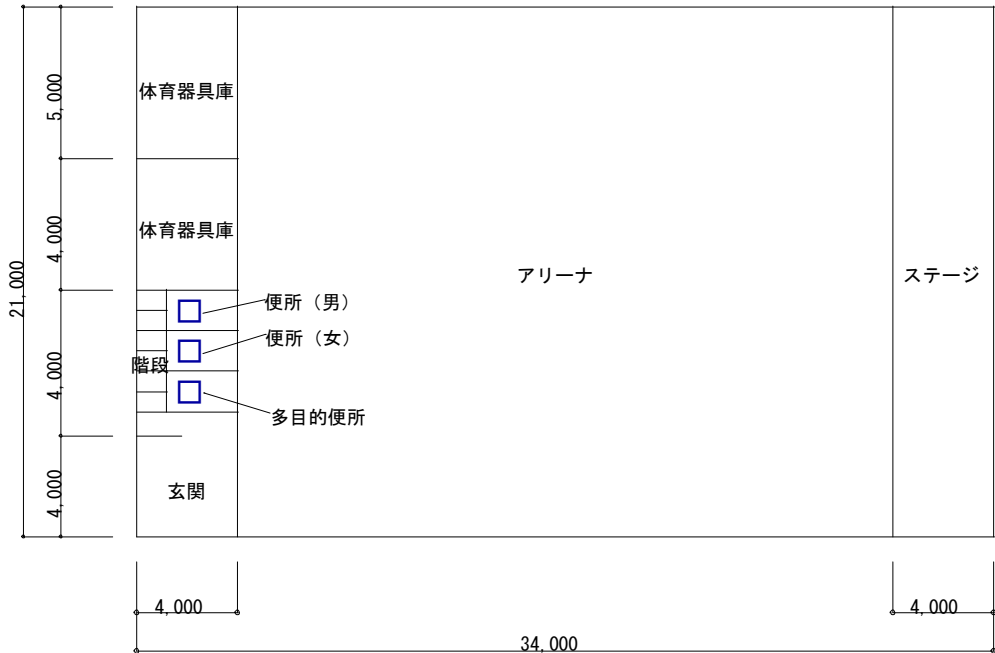
点検担当者・資格：杉山 昭雄 一級建築士112222号

点検日

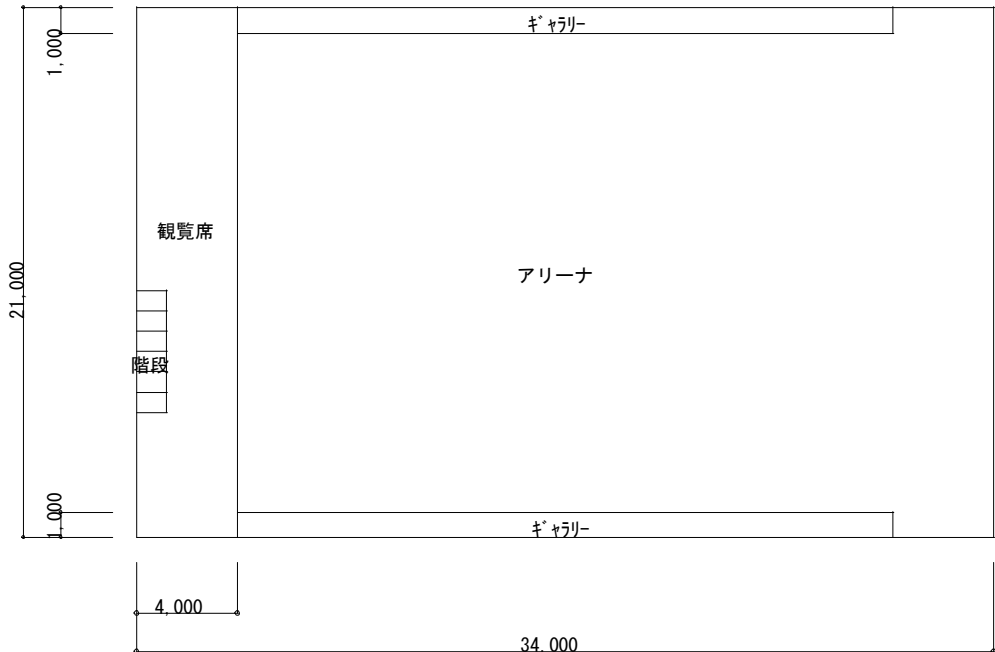
2024. 10. 03

図面番号

02



1階



2階

凡例	
G1	ガス器具（コンロ、給湯器、ストーブ等）
◇	排気フードⅡ型（ファン式）
	排気フードⅠ型（天井扇含む）
△	排気フードなし（壁付換気扇）
★1	排気煙突型
◆ ■ ▲	風量不足 換気扇類
◇ △	測定対象外 換気扇類
●	誘導灯
E	電気コンロ
E	電気給湯器
●	非常用照明（白熱灯、その他）
●	非常用照明（蛍光灯）
●	非常用照明（LED）
● ● ●	非常用照明 不点灯（要点検）
◎ ◎ ◎	非常用照明 弱点灯（要点検）
1	非常用照明測定位置
1	排煙口測定位置
AC	空調機（屋内・屋外）
防	防火シャッター（防火扉）
3m	延焼のおそれのある範囲
火	火気使用室
無	無窓の居室

書込凡例
2-10 : 数字は設備点検による要是正点検項目番号を示す
① : 数字は設備点検による写真番号を示す
(設) : 設備点検項目に於ける要是正内容
(設不) : 設備点検に於ける不具合内容
(設保) : 設備点検に於ける保全内容

令和6年度 静岡市建築物等定期点検【建築設備】 施設名：旧清水中河内小学校 図面名：B棟 1・2階 平面図	点検日 2024. 10. 03
受注者：静岡設計監理協同組合 担当事務所：スギヤマ建築総合一級建築士事務所 点検担当者・資格：杉山 昭雄 一級建築士112222号	図面番号 03

令和6年度静岡市建築物等定期点検(建築設備) 関係写真

項目 ①換気設備 ②排煙設備 ③非常用の照明装置 ④給水設備及び排水設備 旧清水中河内小学校 A棟 校舎

項目	番号	項目	点検項目	点検結果
	1	①	2(11)(13)	■ 要是正 □ その他
				特記事項
				1階保健室
				換気扇不作動・換気量不足(R06)
				換気扇故障など
				要調査改善

項目	番号	項目	点検項目	点検結果
	2	④	不具合	□ 要是正 ■ その他
				特記事項
				外部 ポンプ室
				給水ポンプ、架台に錆(H23)
				経年経過
				要調査改善

項目	番号	項目	点検項目	点検結果
	3	④	不具合	□ 要是正 ■ その他
  				特記事項
				屋上
				配管ラッキングの錆劣化(H28)、外れなど(H23)
				経年経過
				要調査改善

換気設備を設けるべき調理室等の換気風量測定表

施設名：旧清水中河内小学校A棟

測定年月日	2024.10.03		測定機器 メーカー名	(株)カスタム		型式番号等	WS-06	
室番（場所）	使用器具	発熱量(kW)	換気型式(n)	必要換気量（m ³ /h）	開口面積（m ² ）	測定風速 ^{*注} （m/s）	測定風量（m ³ /h）	判 定
1階職員室	給湯器5号	11.4	40・30・20・2	424.1	0.049	1.10	194.0	指摘なし・要是正
1階保健室	給湯器5号	11.4	40・30・20・2	424.1	0.049	故障	測定不可	指摘なし・要是正
3階理科・家庭科 室	2口コンロ ×4	23.2	40・30・20・2	863.0	0.07	2.85	718.2	
	ファンパー ナー×4	6.08	40・30・20・2	226.2	0.07	2.70	680.4	
計				1,089.2			1,398.6	指摘なし・要是正
						※換気扇屋内側にて、測定。		

注) 「測定風速」欄には、原則として測定した箇所の平均風速を記入する。